

令和 4 年度事業計画(案)について

□令和 4 年度 明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会事業計画（案）

今年度は、明知鉄道沿線地域公共交通計画（平成 31 年度～令和 8 年度）に基づく取り組みが 4 年目となります。本計画の目標達成に向けた事業は、昨年度の取り組み評価から得た課題と対応を踏まえて、引き続き明知鉄道を基軸とした公共交通ネットワークを構築していきます。

明知鉄道については、安全安定輸送確保に向け、施設や車両の維持修繕を計画的に取り組み、コロナ禍において利用者に対して安全安心を積極的に P R しながら需要喚起策を展開し、収入の確保に努めます。

バス運行については、地域ごとに、バス等のサービス維持を図りながら、新たにまちなか循環線を運行するなど、多くの移動手段を総動員して移動ニーズに対応した環境を整備し、誰もが利用しやすい移動サービスの提供を図ります。

事業内容は、主に次のとおりとします。地域全体で守り育てる意識を持ってもらうよう地域、事業者、行政が協働して取り組んでいきます。

(1) 会議

会議名	主な内容（予定）
第 1 回協議会 (令和 4 年 6 月 1 日)	1. 令和 3 年度事業報告並びに収支決算報告について 2. 令和 4 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 3. 恵那市地域内フィーダー系統確保維持計画について 4. 明知鉄道生活交通改善事業計画について
第 2 回協議会 (令和 4 年 12 月)	1. 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について (陸上交通における地域内フィーダー系統) 2. 令和 5 年度活動方針（案）について

(2) 取り組み事業の一覧

目標	施策	事業
【目標1】 公共交通を「支える」「活用する」地域住民の活動促進	1.公共交通を「活用」する市民の意識づくり 2.公共交通を「支える」市民の活動促進	1.観光列車やイベントでの市民による活動
		2.地域イベントと連携した公共交通の活用
		3.SLの復元を通じた地域づくり
		4.待合時間を有効活用できる結節点
【目標2】 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	1.地域全体の総合的な公共交通ネットワークの形成 2.快適な公共交通利用環境の整備 3.関係者との連携強化	1.明知鉄道が有するさまざまな価値の発信
		2.沿線環境の整備
		3.収入源の拡大
		4.モビリティマネジメントの推進
【目標3】 域外から来た人や高齢者が抵抗なく自然に移動できる環境の整備	1.地域全体の総合的な公共交通ネットワークの形成	1.恵那駅周辺での循環線の新設
		2.バス路線の見直し
		3.明知鉄道の1時間1本化
		1.施設の更新
		2.P&R、サイクルトレインの推進
		3.鉄道・バス共通1日乗車券の発売
	2.快適な公共交通利用環境の整備	1.恵那峡線・大井町東線・大井町西線・明智線の改善・利用促進
		2.隣接自治体との関係強化・組織間ネットワークの充実
		1.運賃のキャッシュレス化
		2.人とアプリによる「交通コンシェルジュ」
		3.日帰り旅コースの設置・運用
		4.定額制乗り放題運賃・年間パスポート
	3.観光列車の推進	5.モードを跨いだ運賃設定
		6.移動データの取得
		1.駅舎などのバリアフリー化
		2.ボランティア車掌の創設
		3.外国語案内・バス系統番号の表示
		1.観光列車と広報・周知の充実
		2.観光列車やイベントでの市民による活動(再掲)

(3) 重点的に取り組む事業

① まちなか巡回バスの運行〔2-1-1〕 恵那市

恵那駅周辺を小型車両により、分かりやすい料金・運行時間で循環線として新たな運行を開始し、買い物や通院などの利便性を向上させた便利な暮らしを実現する。

- ・ 運行開始日 令和4年6月1日
- ・ 運行日、便数 1月1日を除く毎日、平日10便、休日6便
- ・ 運賃 1乗車200円
- ・ 路線図等 別のチラシを参照

② シェアサイクル事業〔2-1-1〕

もう一つのまちなか移動手段の確保として、循環バス運行以外に移動の利便性・回遊性の向上を図ることができるシェアサイクル事業を導入し、新たな交通システムとして公共交通機関を補完する。

- ・ 実施日 令和4年6月予定
- ・ 実施場所 恵那駅、恵那市役所、他2か所
- ・ 運営 民間事業者
- ・ 料金(案) 70円/15分、1,000円/12時間

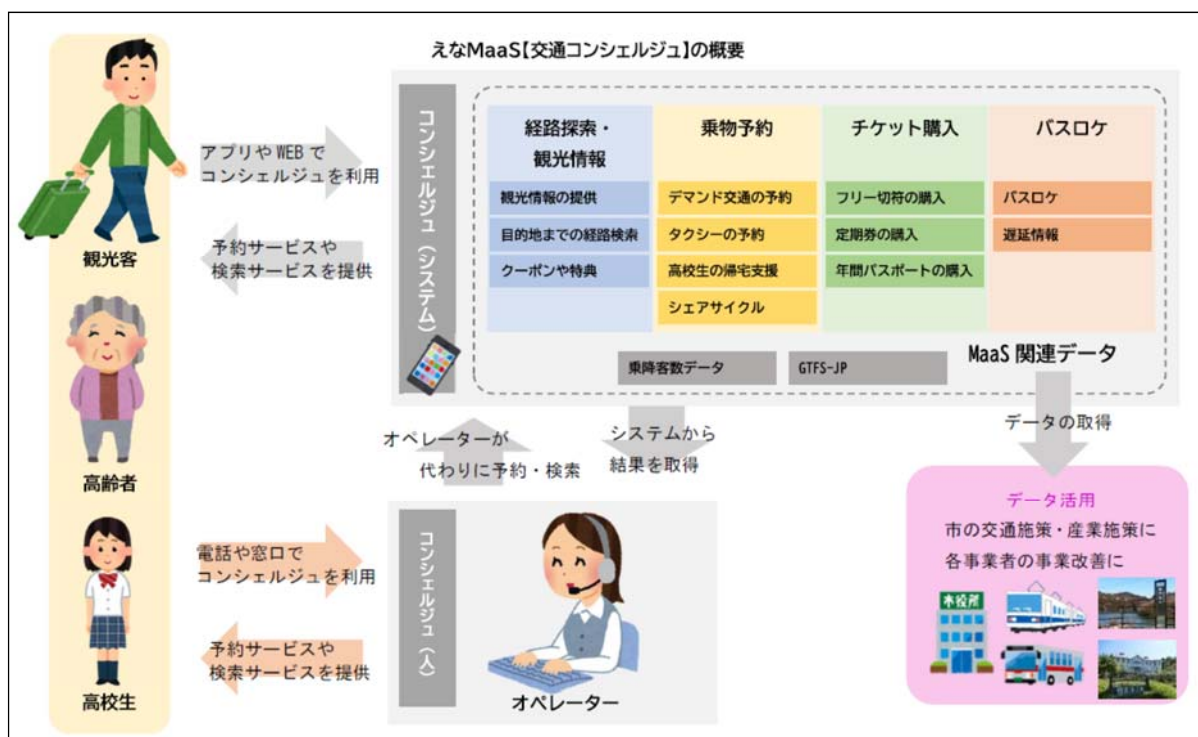
③施設の更新〔2－2－1〕明知鉄道・恵那市

鉄道施設及びバス車両において、国・県の補助を活用しながら、施設等の更新を進めていく。詳細は、恵那市地域内フィーダー系統確保維持計画（資料3）及び明知鉄道生活交通改善事業計画（資料4）を参照

④交通コンシェルジュ設置事業〔3－1－2〕恵那市

人又はWebにより、行先の検索、予約、支払等の移動に対する困りごとに親身に対応する仕組みを整備し、交通弱者又は来訪者が抵抗なく自然に移動できる環境を整える。

- ・ 内容
 - ・ 観光地、商業施設等までの経路検索及び観光情報の提供
 - ・ 人又はシステムでの乗物予約
 - ・ 運賃及び入場券の一体化等によるチケット及び企画切符の導入
 - ・ バス等の位置情報の提供
 - ・ 移動データの取得及び活用
- ・ 運用開始 令和4年10月1日（予定）
- ・ イメージ図



⑤モードを跨いだ運賃設定〔3－1－5〕

昨年度に引き続き、交通事業者間において、運賃や配分方式についての検討を行うこととする。

- ・内容
 - イ 定額制乗り放題運賃と年間パスポート
 - （定額制）ある1日を一定金額で地域内の公共交通が乗り放題
 - （年間パス）年間で乗り放題
 - ロ 鉄道とバス運賃の統合
 - 交通事業者を跨いだ運賃の統合 運賃に関する乗継時の不便解消
- ・イメージ図



□令和４年度 明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会収支予算書（案）

【収入の部】

（単位：円）

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (R4－R3)	説 明
1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,000,000	3,000,000	0	恵那市
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	国
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	2,828,604	2,993,318	▲164,714	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	396	682	▲286	預金利息
合 計			5,829,000	5,994,000	▲165,000	

【支出の部】

（単位：円）

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (R4－R3)	説 明
1 運営費	1 会議費	1 会議費	60,000	60,000	0	協議会開催経費
	2 事務費	1 事務費	50,000	50,000	0	消耗品費、役務費、印刷費など
2 事業費	1 事業費	1 事業費	5,619,000	5,784,000	▲165,000	新事業 PR、シンポジウム、フォローアップ調査、利用促進（バス時刻路線マップ作成等）
3 予備費	1 予備費	1 予備費	100,000	100,000	0	
合 計			5,829,000	5,994,000	▲165,000	